



3月のほけんだより

平成 27 年 3 月 2 日
 社会福祉法人三心会
 織笠保育園

今年度も残すところあと1か月となりました。1年前を思い起こし、子どもたちひとりひとりの表情・行動に、あらためて大きな成長を実感しています。みんな元気に新年度を迎えられるよう最後のひと月、たいせつに過ごしましょう。

耳を健康に！

3月3日は耳の日です。ちょっとした不注意が、中耳炎・外耳炎の原因になることもあります。子どもの耳の病気に注意してあげましょう。

1 耳そうじのしすぎで、耳のなかを傷つけることもあります

3 鼻をかむときは、片方ずつ静かに

2 耳そうじは1~2週間に1回くらい

4 耳のそばで、大きな音や声を出さない

【急性中耳炎】

耳と鼻はつながっています。かぜなどをきっかけに、細菌が鼻から中耳（鼓膜の奥）に入って炎症を起こした状態です。抗生物質で治します。

【しんしゅつ滲出性中耳炎】

鼓膜の奥（中耳）に液体がたまった状態です。多くは、風邪や急性中耳炎に引き続いておこりますが、特に原因がわからない場合もあります。軽度だと自然に治ることもあるのですが、中には手術が必要になる場合もあるので、放置せず診てもらいましょう。

《こんな時は注意！》

- 耳を痛がる
- 機嫌が悪い
- 耳をよく触る
- 微熱が続く
- ドロツと黄色い鼻水が続いている
- 耳を触られるのを嫌がる
- 耳だれがある

先月は発熱により体調を崩すお子さんが目立ちました。咳や鼻水の風邪症状の他に目やにや、喉のはれ喉の痛みなどの症状も出ました。体調管理には十分に気をつけましょう。

<感染症情報>
 2月のインフルエンザ
 感染者・・・0

他感染症の報告はありませんでした。食事前、帰宅時に手洗い・うがいをする。バランスの良い食事睡眠をしっかりとるなど予防に努めましょう。